

**高度医療・人材育成拠点県民公開セミナー運営等業務
公募型プロポーザル選定委員会議事録（議事要旨）**

項 目		内 容
1	日 時	令和8年3月12日（木）から令和8年3月17日（火）まで
2	場 所	—
3	出席委員	地方独立行政法人広島県立病院機構 理事長 総務局 広報課長 健康福祉局 医療機能強化担当部長 健康福祉局 医療機能強化推進課長 健康福祉局 健康づくり推進課 がん対策担当監
4	議 題	高度医療・人材育成拠点県民公開セミナー運営等業務の提案書審査
5	担当部署	広島県健康福祉局 医療機能強化推進課
6	開催方法	持ち回り
7	議事内容	<p>1 審査結果</p> <p>提出された企画提案書を基に書面審査を行い、選定委員会において最も高い評価値を得たA社（株式会社ホームテレビ映像株式会社）を最優秀提案者として決定した。</p> <p>2 提案者</p> <p>A社：ホームテレビ映像株式会社 B社：株式会社中国新聞アド</p> <p>3 各提案者の評価値</p> <p>「公募型プロポーザル結果一覧」及び「評価基準に基づく評価項目別の総合値」のとおり</p> <p>4 提案者ごとの主な評価・選定理由</p> <p>【A社】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新聞以外の広報媒体（テレビ）等の提案があるのは評価できる。 ・当日に、ローカルタレントを司会に起用するのは講演会の雰囲気合わないかもしれない。 ・テレビ取材が誘致できると、より露出や宣伝効果につながるため、事業者に後押ししてほしい。 ・広報対象に訴求する戦略を重視する姿勢が評価できる。 ・新聞だけでなく、映像メディアも活用した広報効果が期待できる。 ・「ファミリー層をターゲットに加える」というチャレンジングな方針の実現を期待したい。

	<ul style="list-style-type: none">・具体的なテーマが不明・ファミリー層をターゲットに加えることについて、実効性が低いと思える。 <p>【B社】</p> <ul style="list-style-type: none">・全体的にオーソドックスな印象で、面白みはあまりない。・マイナスな印象はないが、プラス評価できる工夫がない印象。・手話通訳者の配置を想定するなど、発信における配慮がある。・企画内容が運営実務が中心となっており、当該プロジェクトを県民に理解を 広げるための広報戦略が乏しい。・大規模な媒体を活用した広報戦略が期待できる。・同等の規模、ターゲットを対象としたイベントの開催実績があり、現実的な 提案となっている。・広報戦略もターゲットに適したものとなっている。
--	---